

保健体育科における指導の重点（身に付けさせたい力） ※学習指導要領に照らし合わせて

【主体的に学習に取り組む態度】

運動を楽しみ、主体的に運動に取り組む姿勢を身に付けさせたい。

	生徒の学力の状況（課題）	授業における具体的な改善策	手だての実施時期	成果検証（2月）
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・集団行動を学び、行えるようになってきている。さらなる向上が必要。 ・知識・技能の観点において二極化がみられる。 ・泳力の低い生徒が例年より多く見受けられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団行動の合理性を理解させ、継続して指導にあたる。 ・男女共習の利点を生かし、相互のよい点を認めさせながら意欲を引き出させる。 ・夏休みの補習教室の実施。⇒新型コロナウイルス流行のため中止。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通年 	
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・集団行動に関して向上傾向がみられる。 ・泳力の低い生徒が例年より多く見受けられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共習の利点を生かし、相互のよい点を認めさせながら意欲を引き出させる。 ・夏休みの補習教室の実施。⇒新型コロナウイルス流行のため中止。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通年 	
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・集団で運動を意欲的に行えるようになってきている。技能の向上、主体性が課題。 ・学習カードへの記入状況から、思考・判断・表現の観点の高まりを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共習の利点を生かし、相互のよい点を認めさせながら意欲を引き出させる。 ・PCを活用することで技能の向上、意欲の引き出しを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通年 	

■主体的・対話的で深い学びに関連して

- 1年 授業規律をつくることを重点的に行う。
- 2年 主体性を引き出すよう生徒個人とのやり取りを重点的に行う。
- 3年 他者とのやり取りから対話的で深みを持った授業とする。

■1人1台端末の活用に関連して

- 1年
 - 2年
 - 3年
- 3学年とも単元に応じてPCを利用した動画撮影や見本の共有、調べ学習を行っていく。